

Presented by
Rin Sumeragi

皇りん

じよし

salary woman

リーマン

~女の子のカラダで
感じて濡れて~

女子リーマン

～女の子のカラダで感じて濡れて～①…003

女子リーマン

～女の子のカラダで感じて濡れて～②…011

女子リーマン

～女の子のカラダで感じて濡れて～③…019

女子リーマン

～女の子のカラダで感じて濡れて～④…027

女子リーマン

～女の子のカラダで感じて濡れて～⑤…035

女子リーマン

～女の子のカラダで感じて濡れて～⑥…051

ほら、
逃げないで

隠すのも

嫌がるのも
ダメ

なぜ会社の先輩と
こんな事態に
なっているのか

自分でもよく
わからない

ビクッ
クッ
ン

女子リーマン

～女の子のカラダで
感じて濡れて～①

黒江
これは先輩
命令なの

…拒否権なんて
ないんだよ

ひん

やめろ…

まじっや…



女性の身体に
なるなんて...

〜っ!!



さかのほること
一時間前

先輩の自宅で
呑み明かし
目覚めると...

クン

クン

!?

む、



ハアッ

ごめん

!?

…せ、先輩やめて下さい!!

ヤカク

し、下は嫌…だ! …ア

ふあ…さ

さわら…な…ッ

ハア

こんな
恥ずかしい格好

嫌なのに…!

…こんなこと
ありえないよね

桜色の乳首に

クワッ♡

…も

…も…

ピクッ

カッ

みっつは
ひどく潤う
蜜壺

アッ

ムクッ

ドガッ

まさしく女性の
ジレだ

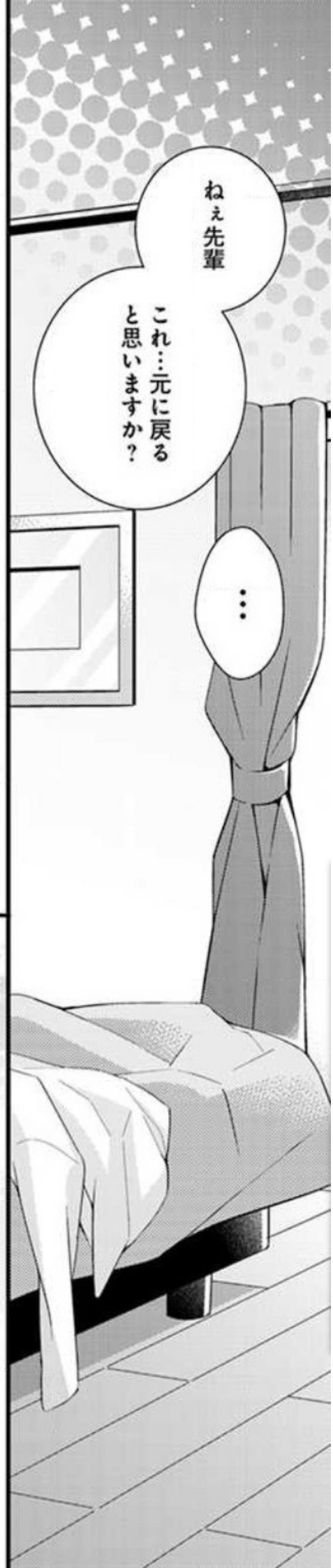
やっぱり





もし戻ら
なかつたら

オレがもらう



ねえ先輩

これ…元に戻る
と思えますか？

…



トキ
キ



な…

何を
かつこいい事

っていうか会社さ
その身体じゃマズイ
よね

!?



ん…黒江最近
太ったか？

!?

いや…あの…

部長！
黒江は最近
ウチのジムに
通って鍛えてる
んですよー

女子リーマン

～女の子のカラダで感じて溺れて～②

訳も分からず
女性の身体に変化
してひと月ー

ONAM SPORT

身体の変化に
気付かれた
ボクは

先輩による咄嗟の
フォロワーから
彼の実家が経営する
グループ会社のジムへ
通うことになった

今は何とか胸を潰し
会社には出社してい
るが状況は少しずつ
悪化している

ーと思う

また顔つきが
柔らかく
なった…？





ここれ以上は……!
他のお客さんも
いるんですよ!?

!

アッ……

クッ

アッ……

というか本当に
何するつもり
ですか!!

アッ……

何って……

セックス

現実から目を
背けるように
快楽に沈む

ん……

カッ

他の人間が
真面目に汗流して
運動してる中

オレらは
やらしいこと
して汗流すなんて

興奮するデシヨ？

ハア

ビク

誰かきちや…
から…!!

そんなこと
言いながら

見られるかも
しれない羞恥心と
背徳感で

カモ

ハア

ビク

ビク



そんなトコ
きたな...



びしょ

びしょ

クッ

んく...



びしょ



私ロッカーから
タオル
取ってくる！



らつもより
濡らして

感じてる
くせに...

せ先輩!!

人が!!

しっ

静かに
こっちきて...

!?

なんで
脱がせて...!

あれ
誰かいた気が
したのに

タオルタオルー

まさか

声...我慢
しててよ

え...?

ホントは舐めて
もらおうかとも
思ったんだけど

水着
着たままだと
やりづらいし



今日は無理
そうだから
挿れちゃうわ

…上も下もココも
犯されて

気持ちいい
でしょ？

ん
—
!!

人前で腰
揺らしちゃって

淫乱



声か

ふッ…う

あ…

出ちやう…!!

あれ…
なんで見つから
ないのーっ

早く…

早くどこか
行って…!!

あ!

あった
よかったー!

カッ

...

ああ...どうして
また今日も

アッ

ふ...ア

先輩の
黒い笑顔に

カッ

もう行ったし
声出せば？

まあ...また誰か
来ちゃうかも
しれないけど

流されて
しまうんだ...!

ね

カッ

カッ

カッ

カッ

女子リーマン
～女の子のカラダで感じて濡れて～③

ちよつと呑ませ
過ぎたかな…
ちつとも起きない

寝てても
感じちゃう
んだ…

ふ…ッ

服の上からでも
わかるくらい
乳首勃たせて

可愛い

…ッ

黒江が
こうなる前…

先輩—!

只の後輩だった
時からなんとなく
構いたくなる存在
ではあったけれど

ん…

まさかこんな
加虐心をそそられる
対象になるなんて
思いもしなかった

…俺はおまえを
どうしたいんだ
ろうな

黒江
くろえ





これだけされて
起きないんじゃ



寝返り…か
…たしても

…



誰に突っこま
れてもわから
ないな



!?



びん
びん



なに…ッ

っっ…あっ

!!!



やっと
お目覚めか？
黒江



ああ…ッ

なんで先輩のが
ナカに挿^{はい}って…!!

い…きな…り
や…だアッ

待っ

待たない

しかも
いつもより

感じる



?
何黒江くろえもう
イっちゃった?



頭の中が
真っ白で

何も
考えられない



スルッ
愛液こんな
垂らして...

自分から腰
振っちゃって
無意識とか

やらしー





これが今のお前だよ

意味わか…んな…

こんなの…イヤ…だ…ア!



…ほら黒江見て

純白のドレス纏いながら

ド…レス…?

あ…ッ

な…にこの…格好…

股開いて男のくわえ込める姿



目逸らさないでたまには自分からねだってごらん

もっと奥に下さい激しく突いてって物欲しそうにさ…



可愛くおねだりできたら



こんなにひくつかせてオレの奥に引き込もうとするんだから

もし

このまま
満足するまで
イカせてあげる
よ…？

結局あれから
何度となく
責め立てられて

何回イっちゃ
ったんだろ…

催淫…剤？

なにかな…
あれ



思ったより
効果あって
良かったよ



フム

この時はまだ
聞くべきじゃ
ない

思った



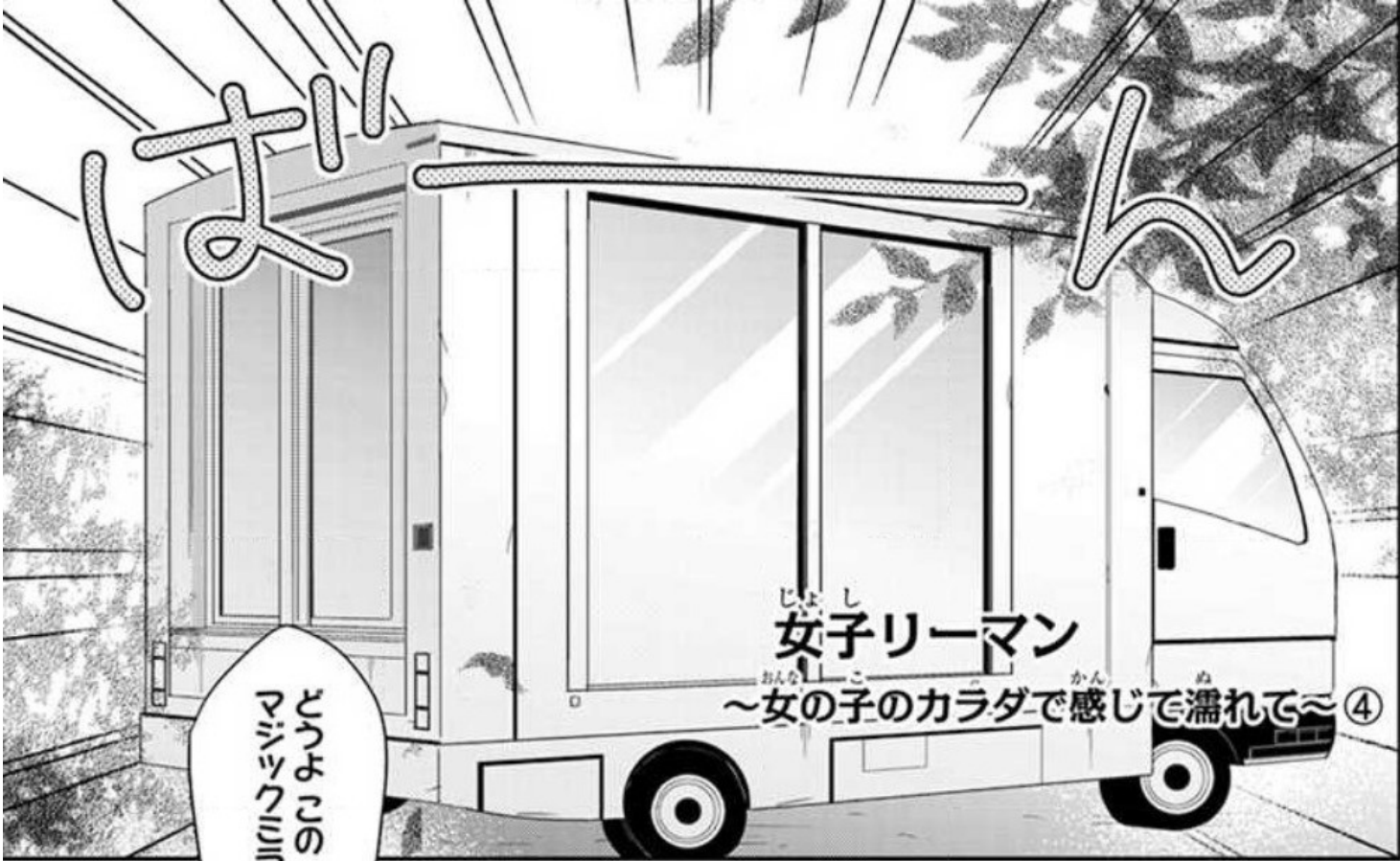
黒江とはさ

普通の女の子とは
出来ないような事
試したいんだよ



それは
どう言う
意味ですか?

…なんて



どうよこの
マジックミラー車

女子リーマン
~女の子のカラダで感じて濡れて~ ④



...



ホントに
透けてる

またなんで
こんなモノを...
何者ですか
先輩は



お前も元男なん
だから見たことくらい
あるだろ
AVで。

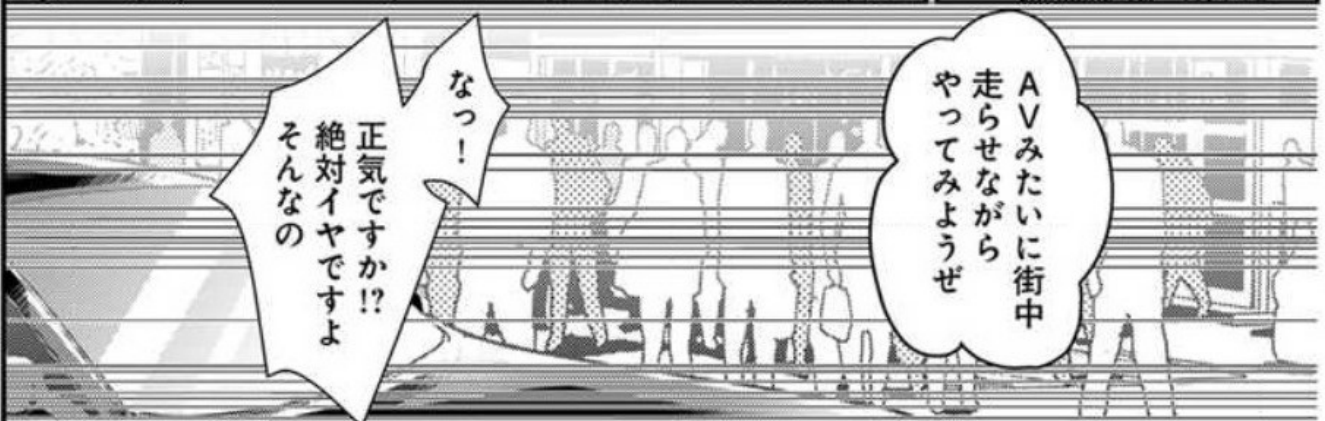


SEX
するからさ

決まってる
じゃん



何でって
そりゃー



AVみたいじゃ
街中
走らせながら
やってみようぜ

なっ!

正気ですか!?
絶対イヤですよ
そんなの



何でって...

…黒江じゃなきや
ダメな理由?



絶対に断ってやる!

そもそも先輩
女性には困ってない
でしょ!?

何でオレ
なんですか?

オマエとだから
シたいってのが理由
じゃダメなの？

先輩に抱かれてても
いいんだと

とりあえず
お前に拒否権
ないから

……そう思える
理由が欲しい

なんて
とても言えない

すいませーん！
車出して下さいー

嫌だって

言っ
てー

んっ

そしてまた
流されてしまう……

んっ……ん





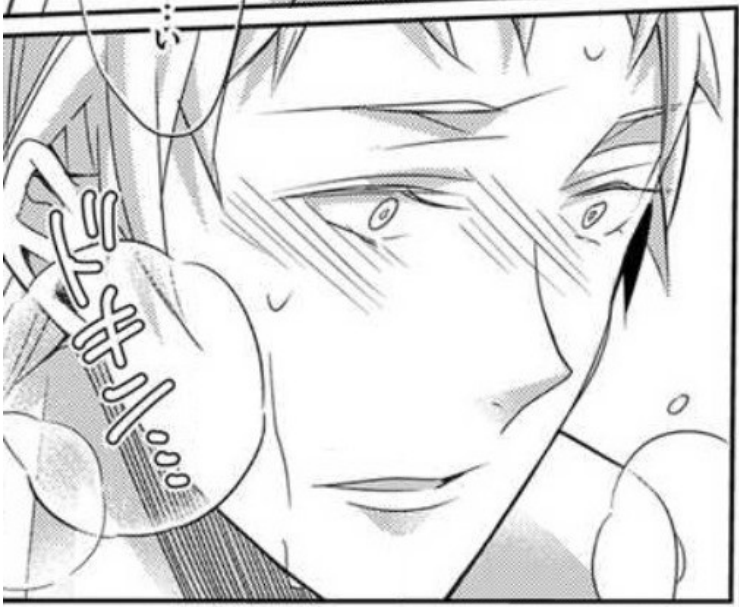


…中熱ッ

ん？

キス

したい



キス



…SS44



こんな無茶を
言われて
振り回されて
ばかりなのに

ん？

先…輩…

苦しくなる
くらい

オレはどうして
こんなにも簡単に
先輩を受け入れて
しまうんだろ……

キスしよっか





はいこれ

何度肌を重ねても

先輩の事は未だに
よくわからない

な…なんですか？
これは…

!?

ん？



パーティーの必須
アイテム

それ無いと
入れないからさ

ひん

仮面パーティー

じよし
女子リーマン

おんなこ
～女の子のカラダで感じて濡れて～⑤



あ
怪しすぎる...

先輩はどうして
こうアブノーマル
な方向に精通して
いるんだ



しかも

ノールムホテ。

キラ

さっ

こっち放ったらかして
一人お楽しみですか!!



密着

しすぎ!!!



何話してるのか
聞こえない!!!



ないって言い
きれぬ...?



きい

…
なんだろう…
このモヤとした
気持ち



だめだ

薄暗くてハッキリ
とは見えないけど



いはいはいや
別に先輩が
誰と何をしようと
関係…

なんて

知るか——!!

そんな度数高い酒
一気飲みなんて
したら——!!

誰?

ムフッ

ナンバカ?

あの…



おい……!

やあ
ばい



こんなとこ連れて
こられてひとり
ぼっちだし
気持ち悪いし

けいけい



さあ
行こう



気持ち……
悪っ

とりあえず
レストルームへ



あれ…

この人
先輩と同じ香水
の香りなんだ



いくら介抱とは
いえさすがに
個室で二人はマスイ
…ような…

あの…
灯りつけない
んですか？



マスイ…

冷汗

先輩と一緒にの時は
意識してなかった
けど

今って

女じゃん!!!



あの…
ちょッ…!!

クワッ

ドサッ

!?



どうせすぐ
消すしね




嫌っ

どろどろちゅ…

先輩…!!


やめ…っ



カじゃ全然
かなわない…




あ



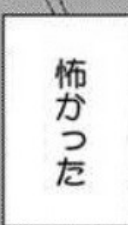
なんで
こんな…!




あの時…



先輩に初めて
抱かれた時も



怖かった



けど
こんな嫌悪感は一度
だって感じてない



先輩



先輩

いつの間にか

先輩じゃなきゃ……
いや……だ

先輩のことが——

泣いたって
止めてなんか
あげない

そもそも
さあ……



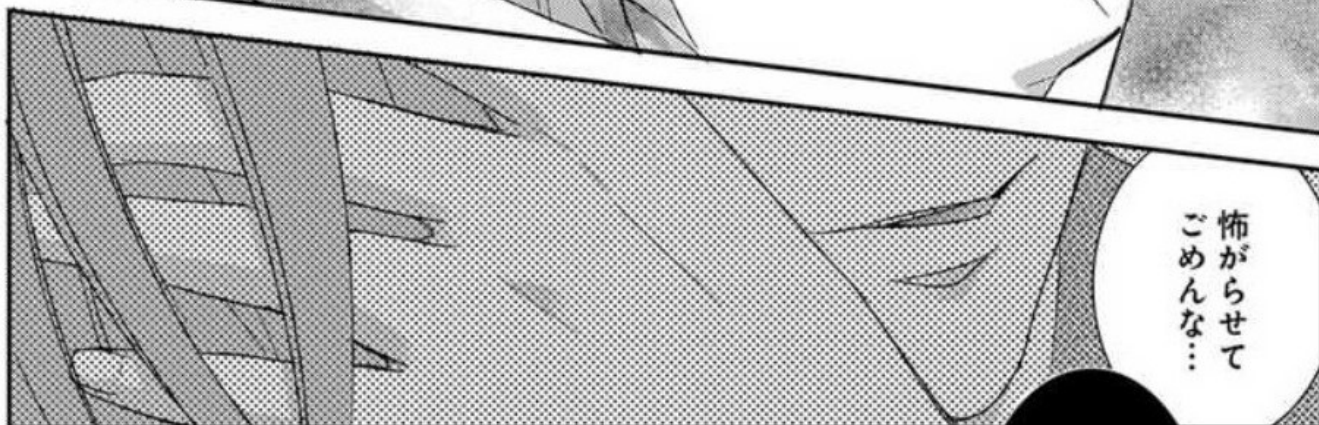
あま?

泣くほど人の名前
呼んどいて気付かない
ってどーいうことだ

お前…

先輩!!!

ヒキ



そもそもなんで
オレがわから
ないんだよ

いや
暗かったし…

声でわかるだろ？

周り煩かった
から…

オレの感覚
覚えてないのかよ

…だって先輩
じゃないと
思ってた

なら覚えるまで
抱き潰す

…っ
先…ば…!!

あん

急…すぎ…っ

フルッ

先…ば
もっと…下から
も突い…て…

奥…が
い…

ズン
ズン
ズン

ズン
ズン
ズン





オレのこと
好きなのか？

…？

黒江くろえ



随分やらしく
なったな…



…好き…
みたいです

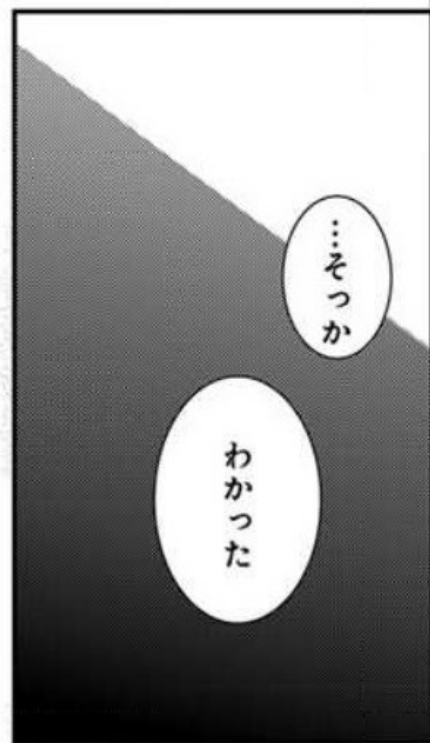


先輩が—



何がわかった
んですか？とが

返事は？
とが



…そっか

わかった



そんなの怖くて口に
なんて出せなかった
…





そんな先輩
からの返事は

おやすみなさい

まだない



は？

女子リーマン

～女の子のカラダで

感じて濡れて～⑥



だから
見つかった。
お前を元に戻す方法

訳もわからず
始まったこの関係は
先輩の一言によって
その終わりを迎えようとしていた――

まあな、いつまでも
こんな事続けて
いられないだろ

…元に戻る方法
探していきたくれ
たんですね

先輩

…待ち望んでいた
嬉しいことの苦
なのに

素直には喜べない
自分がいる

それどころか
告白してみた事をしたせいで
これが先輩からの答え
拒絶の表れなんじゃ
ないかという気もして…



そりや、元に戻りたい
に決まって――



んで
どうする？

黒江くろえ
どうしたい？



ふたつある

黒江くろえに返せる
告白の返事…



？

…先輩？



このまま完全に
女性となって
オレと生きる



元の体に戻って
この関係自体を
無かったことにする



無かったことに
なんて出来るわけ…!!

わかってる

おまえが男に戻った時
今までみたいに
先輩後輩の付き合いが
できるとは思っていない



こう言われるのは
覚悟してたけど

…っ



ただ正直男に戻った
おまえと今みたいに
付き合い自信が
今のオレには

ない

ぎゅ

正直キツイ…

最初黒江くろえに手を出したのは
ただの興味本位

それがいつの間にか
執着心しやくしゆしんに変わってた

もういい…聞きたくない…

でも
もしこの気持ちがおまえを好きって
ことなら

オレはおまえが
好きなんだと思う

どうするかは
自分で決めろ

先輩は意地悪だ……

決まったら連絡
してくれ……

好きだと自覚して
しまった今

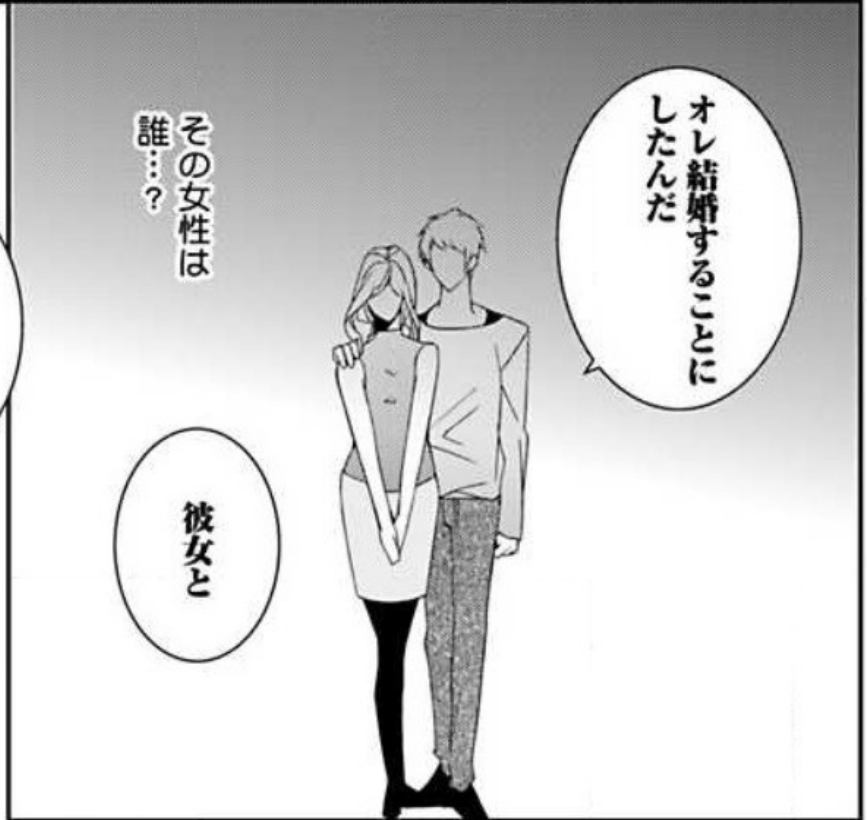
そう簡単に
どちらか決める
なんてできない

戻りたい気持ちは
嘘じゃないけど……

強引に連れ去って
くれていいのに……

黒江

先輩…？





あ、はい…

じゃあ夜、
マンションで

久しぶりだな
…黒江

いい加減連絡
してこないから

決められないんじゃないか
と思って
こっちからかけたけど

その顔はどちらか
覚悟決めてきた
みたいだな

…はい

だから先輩に最後
聞いて欲しい
お願いがあります



いつものように
強引じゃなく
今日は



おまじゆ

優しく愛して
欲しい……

抱いて
ください

です

……



舌が熱くて
やけどそう



荒々しさは
残し、いつも

いつもとは全然違う
キスの柔らかかさ

：ベッド
行くか



絡みつく腕も
肌を撫でる指も
全部今までとは違う



最初

やっぱりまだ
感じたことのない
先輩がこんなにも
いるんだ…



お前に選択を任せたの
を後悔してた…

ずっと

手放したくなんて
無いのになんて

…それで
今朝の電話…？



あ、だめだ…
気持ちよすぎて
頭が働かな…

汚な

…そんなとこ
やっ

も…欲し…

ズキ

ズキ



ズキ

ズキ

ズキ



疼きが止まらない…

本当は、結構
念入りに前戯する
タイプだから

オレが挿れる
まではイクなよ？

黒江くろえ



ヤダ…
も…先輩の
いれ…て下さ…

ジンジンして…
我慢…できな…

意地悪な言葉も
愛おしい

いくらでも
突いてやるから
…

このまま先輩と
離れるなんて
嫌だ…

だったら自分から
足開いて誘え

…黒江
オレの
モノになれ

この選択に
きつと後悔なんて
しない

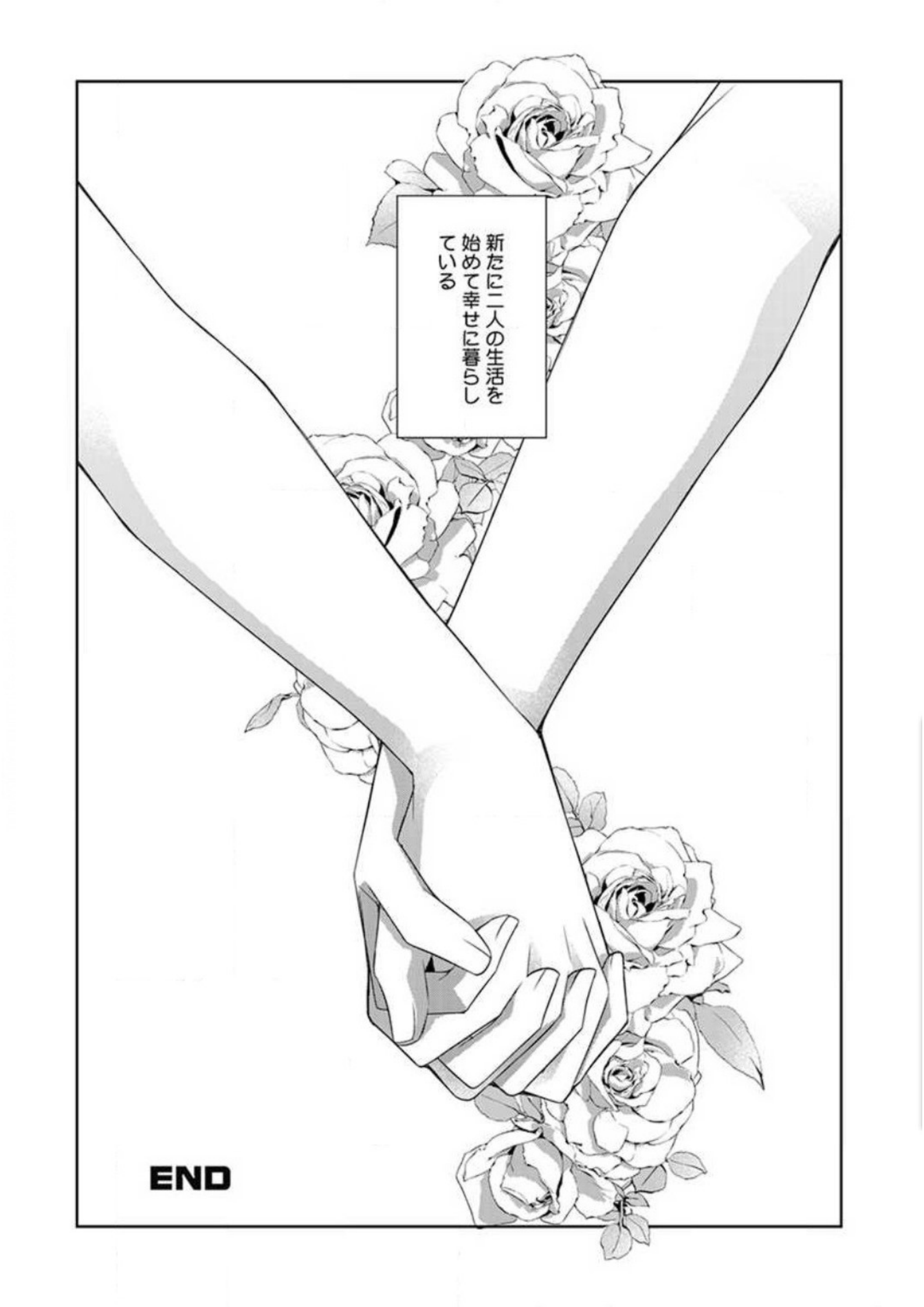
そう…
します



あれから
1年後—
…

おし
オツケー





新たに二人の生活を
始めて幸せに暮らし
ている

END

 **乙蜜コミックス**

女子リーマン～女の子のカラダで感じて濡れて～

2017年1月1日 発行

著者 皇 りん

© Rin Sumeragi libre 2017

発行者 太田 歳子

発行所 株式会社リブレ

〒162-0825 東京都新宿区神楽坂 6-46

ローベル神楽坂ビル

電話 営業 03(3235)7405

この作品はフィクションです。実在の人物・団体・事件等とは一切関係ありません。

本書の一部、あるいは全部を無断で複製複写（コピー、スキャン、デジタル化等）、転載、上演、放送することは法律で特に規定されている場合を除き、著作権者・出版社の権利の侵害となるため、禁止します。本書を代行業者等の第三者に依頼してスキャンやデジタル化することは、たとえ個人や家庭内で利用する場合であっても一切認められておりません。